

知的進化食品 SRD-103AGOLD のご紹介

白内障発症の原因については良く解っていないと言うのが現状ですが、主として加齢に伴う疾患の一つとして発症すると考えられています。また、白内障の発症に紫外線の影響は少ないと言う医師、研究者もいますが、紫外線による活性酸素の産生誘導は眼の組織の障害に繋がって居る事は否定できない、紫外線などの刺激によって生じる活性酸素の影響が大きいのではないかと考えられています。その理由として、マウスに紫外線を照射した実験的白内障、あるいは実験的糖尿病動物などを用いて酸化還元に関与するグルタチオンの白内障に対する効果について調べると明らかに白内障の発症抑制が確認され、最近の研究では、Lカルニチン、タウリン、VCなどが白内障予防に有効であることが示されています。


そこで獣医代替医療研究会では、白内障の発症を進展させる要因の一つとして紫外線など刺激によって生じる活性酸素の影響を栄養学的に改善できないものかと考えました。水晶体では細胞が新しくなり、入れ替わる事がなく、一生を通じて使われることになり、従って老朽化が進んだ水晶体は疲労して、異物(変性タンパク質)が貯留しても排除するシステムが無く、水晶体内に留まる事になり、白濁して白内障の発症に繋がるものと考えられています。

そのようなことから加齢に伴う白内障(老人性白内障)は紫外線の影響が強く、その解決は臨床現場から強く求められていると考えます。眼球内へは血管の直接の分布は無く、水晶体、硝子体の物質の代謝移動は眼球周囲に分布している血管、毛細血管、リンパ管を通じて行われている事が考えられるため、その解決に血流を正常に保つ事が最も重要で、研究会では如何に血流を確保するかを考えました。特に本サプリメントでは、アスタキサンチンの増量・ルテイン・ゼアキサンチン・カルボシン酸、グルタチオン、L-カルニチン、ビタミンC誘導体、タウリンなどを配合し、その効果を明確に発現させるためにヘスペリジン、ビタミンPなどの血流改善作用までも考慮した『抗酸化剤と生薬の組み合わせによる相乗効果』が期待できる栄養学的適用が明確な健康補助食品が提案できたと考えております。

SRD-ES103A GOLD

◆シニア動物向け健康栄養補助食品◆

※給与方法: 下記の量を目安に1日2回以上に分けて与えてください。

品名: エスアールディーイーエス103エーゴールド	
名称: 高齢動物用栄養補助食品	
原料料名: ビール酵母、クコシキス末、テンジコ貝末、厚揚げふし末、サンシニシシ末、シロウ(薬)末、ローズマリーエキス末(カニンフェン抽出物)、サンショウエキス末、エビシロエキス末、蜂蜜末、シロキクエキス末、セッコクメイ(アワビ貝殻)末、オオバコエキス末、サンシシエキス末、ヤマノイモ末、トマト末、ハルコガネエキス末、ミカン果実エキス末、セルベリリーエキス末、オウゴンエキス末、蜂蜜エキス末、熊の胆末、L-カルニチン濃縮抽出物、タンジン(薬)エキス末、タイゲツウ末、マムシの胆末、シロシロ抽出物エキス末、牡蠣肉エキス末(タウリン抽出物)、ヘマトコック抽出物末(アスタキサンチン抽出物)、マリーゴールド抽出物(ルテイン)、ゼアキサンチン抽出物、ヘスペリジン、ビタミンB6、精製セラック、(一部にゼラチン、ゼラチンを含む)	
賞味期限: 2019年05月	
原産国: 日本	
保存方法: 品質保持のため直射日光を避けて保存してください。	
内容量: 26.4g (330mg × 80粒)	
栄養成分表示 水分2.7%、粗たんばく質19.4%、粗脂肪1.3%、粗灰分15.5%、粗繊維2.3%	給与量の目安(1日あたり) 小型犬(5kg以下) 1日3~4粒 中型犬(5~15kg) 1日4~7粒 大型犬(15kg以上) 1日7~9粒
販売者: 獣医代替医療研究会SRS 東京都中央区銀座3丁目12番6号 小松ビル3F	
 動物病院専売 <small>Association of Alternative Veterinary Medicine</small>	
希望小売価格: 3,950円+税	

◆SRD-ES103A GOLD
(330mg × 80粒)

「SRD-ES104」顆粒⇒「SRD-ES103GOLD」錠剤へ名称・剤形変更します。

低価格実現のため
顆粒から錠剤へ
剤形変更いたしました。
2017年4月15日より
発売開始

